



かわち

議会だより

発行／平成26年 6 月 1 日

発行/河内町議会 編集/河内町議会広報委員会
 〒300-1392 茨城県稲敷郡河内町源清田1183
 TEL 0297-84-2111 FAX 0297-84-4357
 URL <http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/gikai/index.html>



かわち認定こども園「親子で遊ぼう会」

第34号

平成26年第1回定例会（3月）

内 容

正副議長あいさつ
 常任委員会の改選
 議案の審議結果
 予算審査特別委員会
 一般質問
 議会議長及び議員の主な動向

議会常任委員会構成

総務経済常任委員会



牧山 龍雄 委員長



雑賀 茂 副委員長



宮本 秀樹 委員



福智 正之 委員



星野 初英 委員



青野 正 委員

教育厚生常任委員会



廣瀬 裕 委員長



野澤 良治 副委員長



大野 佳美 委員



篠田 英一 委員



服部 隆 委員

議会議員構成

議会運営委員会	◎宮本 秀樹 裕	○牧山 龍雄 正之	大野 佳美 野澤 良治
稲敷地方市町村圏 事務組合議会議員	大野 佳美	※廣瀬 裕	
龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会議員	牧山 龍雄	※福智 正之	雑賀 茂

◎は委員長、○は副委員長。 ※新しく組合議員に就任

議長に篠田英一議員
副議長に星野初英議員が就任

正副議長 就任あいさつ



議長
篠田 英一

3月定例会において、不肖私、議長という大役を賜り、光栄に存じますとともに、その責務の重大さに身の引き締まる思いであります。

今日、地方自治を取り巻く社会、経済環境は急激に変化しております。当町におきましては、過去にない人口減少や少子高齢化、厳しい財政状況等様々な問題が山積しておりますが、町民の皆様が生き生きと活気あふれる住みよい町になるよう諸問題に対し積極的に取り組んでまいりる覚悟であります。また、より親しまれる開かれた公平公正な議会運営に努めていく所存であります。

今後とも、更なるご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。



副議長
星野 初英

3月定例会において、副議長の要職に選任されましたことは、身に余る光栄であります。

当町においては、人口減少や少子高齢化対策など課題は山積しております。安全・安心を確保すると共に、活力ある生き生きとした河内町にするため、浅学菲才の身ではありますが、議長を補佐し、町民福祉の向上と町発展のため努力してまいりたいと思います。

円滑な議会運営、開かれた議会をめざし、誠心誠意努める覚悟であります。今後とも皆様の温かいご支援とお力添えを心よりお願い申し上げます。

第1回河内町議会定例会

平成26年第1回

定例会の概要

3月4日から3月11日までの8日間の会期で開かれた今期定例会において正副議長の選挙、各常任委員会委員の改選、一部事務組合議会議員の補欠選挙が行われました。

執行部提出案件は、報告2件、条例改正3件、補正予算5件、平成26年度各会計予算7件人権擁護員の推薦の計15件の案件が提出されました。3月4日、5日の2日間にわたり予算審査特別委員会が開かれ26年度予算に関し慎重審議した結果7議案すべて可決すべきものと決定。本会議最終日において可決しました。一般質問では、4名の議員が町政について質問しました。

議案の内容と結果

報告

河内町土地開発公社経営状況について

平成26年度河内町土地開発公社の予算、資金計画等の経営状況の報告がありました。

第3セクター「株式会社ふるさとかわち」に関する経営状況について

第3セクター「株式会社ふるさとかわち」について平成24年9月から平成25年8月までの経営状況の報告がありました。

条例改正

河内町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について（可決）

暦年で管理している年次休暇

及び組合休暇を年度の管理に変更するため改正するもの。

河内町公民館設置管理等に関する条例の一部を改正する条例について（可決）

社会教育法の一部改正が行われ、河内町公民館設置管理等に関する条例を改正するもの。

河内町次世代育成支援金支給条例の一部を改正する条例について（可決）

給食費の滞納について支給制限をするにあたり、条文に給食費を追加するため改正するもの。

補正予算

平成25年度河内町一般会計補正予算（第6号）について（可決）

歳入歳出予算の総額から117,637千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ3,935,492千円とするもの。

平成25年度河内町国民健康保険別会計補正予算（第3号）について（可決）

歳入歳出予算の総額から5,104千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,426,411千円とするもの。

平成25年度河内町介護保険特別会計補正予算（第3号）について（可決）

歳入歳出予算の総額から7,491千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ940,265千円とするもの。

平成25年度河内町下水道事業特別会計補正予算（第2号）（可決）

歳入歳出予算の総額から52,307千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ367,723千円とするもの。

平成25年度河内町水道事業会計補正予算（第2号）（可決）

第3条予算の収益的収入および支出の予定額から2,458千円を減額し、収益的収入および支出の総額を259,045千円とするもの。

人権擁護員の推薦

人権擁護員の推薦にあたり、次の者を適任としました。

氏名 木村 武子氏（再任）
住所 河内町田川747番地
任期 法務大臣委嘱日より3年

学校給食に使用する米の購入契約にかかる調査特別委員会の設置についての動議（可決）

提出者 大野 佳美
賛成者 廣瀬 裕

提出理由：学校給食の問題について行った一般質問の答弁の中で学校給食に使用する米の納入に関して不透明な発言があったことについて明確な説明調査を求め、適切な学校給食運営を調査するため調査特別委員会の設置を求める。

学校給食に使用する米の購入契約にかかる調査特別委員会が設置され、閉会中の継続審査となりました。

平成26年度予算を可決

会 計 名		26年度予算額	前年度増減率(%)
河 内 町 一 般 会 計		3 7 億 1, 3 9 0 万円	0.6%減
特 別 会 計	河 内 町 下 水 道 事 業 特 別 会 計	3 億 1, 5 9 6 万円	2.2%減
	河 内 町 国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	1 3 億 5, 9 9 5 万円	1.3%増
	河 内 町 介 護 保 険 特 別 会 計	9 億 1, 9 0 4 万円	2.0%減
	河 内 町 介 護 サ ー ビ ス 事 業 特 別 会 計	6 6 4 万円	1.3%減
	河 内 町 後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	9, 1 2 5 万円	2.6%増
合 計		6 4 億 6 7 4 万円	
河 内 町 水 道 事 業 会 計	収益的収入	2 億 6, 6 2 7 万円	6.5%増
	収益的支出	2 億 6, 6 2 7 万円	6.5%増
	資本的収入	5 6 万円	65.4%減
	資本的支出	9, 9 8 9 万円	69.3%増

予算審査特別委員会 審査報告

去る、3月4日開会されました平成26年第1回河内町議会定例会において、予算審査特別委員会に付託されました平成26年度各会計予算の審査結果を報告いたします。

- ・河内町一般会計予算
- ・河内町国民健康保険特別会計予算
- ・河内町介護保険特別会計予算
- ・河内町介護サービス事業特別会計予算
- ・河内町後期高齢者医療特別会計予算
- ・河内町下水道事業特別会計予算
- ・河内町水道事業会計予算

以上、平成26年度各会計予算7議案について、3月4日から5日の2日間、全委員の出席のもと委員会を開催し、各担当課長の出席を求め慎重に審査をいたしました結果、付託された案件はすべて原案のとおり異議なく可決すべきものと決定いたしました。

平成26年3月11日

予算審査特別委員会委員長

廣瀬 裕

平成26年度

予算審査特別委員会質疑

Q 離着陸特別分配金は、毎月入ってくるものなのか。また、着陸回数が多くなれば金額も増えるのか。

A 新規に計上した歳入です。成田空港の離着陸時間制限の弾力運用で、止むを得ない時の追加費用ということですが、23時以降の離着陸があった時に、年に2回半期ごとにまとめて納入されます。離着陸の回数により金額は変動します。25年度の9月期までに約135万円納入されており、使途については、防音関係に使うことを考えています。

Q 防犯灯は新設すると1か所あたりいくらかかるのか。

A 新設の場合はLEDを使い、1か所あたり4万5千円で見積もっています。

Q 固定資産税が前年比で2千7百万円減額になっているが評価替えが影響しているのか。

A 評価替えは平成27年度です。土地については地価の下落に

よるもので、家屋については震災にかかる軽減分と減失が主なものです。

Q 給食費の中の食中毒対策用給食費とはなにか。

A 食中毒発生時、検査用保存食と非常用給食費として計上しています。非常用給食費は災害があつた時、給食が届かない場合の対応として各学校にドライカレーなどを配備する事を考えています。

Q 国民健康保険で妊婦の方の出産費用まで賄われているのか。

A 妊婦の定期検診については妊婦健診受診票で受診できます。出産時は42万円を超える部分は自己負担になり、妊娠中の病気やケガについてはマル福が使用できます。また、妊産婦マル福については、単独事業で所得制限を撤廃しています。

へ一部を掲載しています。〉

平成26年 第1回

町議会定例会一般質問

要旨をまとめたものです。
詳しくはホームページをご覧ください。

星野 初英 議員

・寿大学について

〈質問〉

・長寿クラブと寿大学の合併する理由について
・それぞれの実態人数について
・長寿クラブと寿大学の違いについて

・補助金について

〈回答〉 福祉課長

長寿クラブと寿大学は、平成27年4月1日に統合するという方針が出ている。実態人数は、平成26年2月現在、長寿クラブ1,327人、寿大学647人、重複している方は323人である。長寿クラブは、昭和39年8月の設立で歴史のある団体である。県からの補助金もあり、社会奉仕活動や教養講座、健康増進など地域活動をする高齢者組織である。寿大学は、平成21年

10月に知識、教養を高め、地域社会に積極的に参加し、健康増進において医療費を抑制するという目的で設立され、自主運営の組織である。補助金については、25年度では単位老人クラブが3万8,400円の28クラブで107万5,200円、長寿クラブ連合会が41万9,000円、その他に生きがい推進事業18万2,000円、合計167万6,200円である。寿大学は、生板学級57万7,902円、源清田学級42万2,098円、長竿学級31万3,035円、金江津学級68万6,965円、計200万である。また、研修費として15万円程度の補助もあつた。

〈質問〉

長寿クラブと寿大学を統合し、どのような内容にするのか。

〈回答〉 町長

河内町の将来を考えたら、寿

めていきたい。また、事業計画を早急につくり、議員の皆様提示をし、町民の皆様にも順次説明をしていきたい。開校の目標は、平成29年4月を考えている。

〈質問〉

統合中学校を建設する場合、建設の開始時期、必要となる予算額及びその財源内訳を聞きたい。また、河内中学校の耐震改修工事及び体育館建設にかかる補助金額と起債の現在高を伺いたい。もし、統合中学校を別の場所に建設した場合、補助金の返還及び起債の繰上償還等発生しないのか。

〈回答〉 教育委員会事務局長

現在、校舎建築についての面積等試算している段階であり、建設費については提示できない。補助金は補助対象額の2分の1であり、残りが起債と一般財源になる。起債は補助裏の90%、残り10%が一般財源となり、さらに起債償還額の60%が交付税に算入される。また、河内中学校の工事費については示すことができないが、学校統合による補助金の返還、起債の繰上償還は発生しない。

議会だより

・成田空港（株）茨城地域相談センターについて

〈質問〉

今までの場所ではどうしてだめなのか、理由を聞きたい。

〈回答〉 総務課長

茨城地域相談センターが町民にとって利用しやすい場所か、また稲敷地域のことを考え分かりやすい場所かなど、NAAと町で検討した結果、役場施設となった。

〈質問〉

貸し付けの相手は、当該普通

公共団体が貸し付けの対象である行政財産の適正な方法による管理を行う上で適当と認める者に限るとされているが、茨城地域相談センターは適当と認められるのか。

〈回答〉 総務課長

NAAは株式会社ではあるが、株は100%政府が保有し、町においては周辺対策交付金や防音校舎の整備、また住民の騒音対策等配慮いただいている特殊な会社であり適当と考えている。使用料については、町行政財産使用料条例に基づいて徴収する予定である。

〈質問〉

成田空港（株）ということでは、過激派を心配する声がある。住民の安全・安心という面から町長のご意見を聞きたい。

〈回答〉 町長

まずは住民の安全を考慮しなければならぬ。役場から民家は離れているため、もし何かあつて書類や設備に被害が出ても住民の安全性は確保されると思う。重要なデータについては、しっかりと管理をしていきたい。



町主催の講演会

福智 正之 議員

・学校統合問題について

〈質問〉

学校統合有識者会議からの答申を受け、今後、どのように進めていくのか。

〈回答〉 町長

この答申をしつかり受け止めて進めていきたいが、まずは予算の問題がある。今、事務局で、国・県の補助、また、規模に応じどの程度の予算になるのか精査している。その上で、水と緑のふれあい公園を含めて、あの一帯が子供たちにとって、より良い教育環境になるように専門家の意見を聞いて、公園を活かした統合校の青写真をつくり進

〈質 問〉

新設の統合中学校建設ではなく、既存の河内中学校を利用した統合を進めることで、余裕をもった建築設計、慎重な場所の選定及び財源確保の検討を行うことは重要であると思うがどうか。

また、河内中学校は耐震工事を先行体育館も新しく、金中の生徒が来ても対応できると聞いている。金中の校舎の状況や教育環境等を考えると早急な河内中学校への統合が良策であると思われるが考えを聞きたい。

〈答 弁〉 教育委員会事務局長

答申の中にも「新校舎の完成を待たずして既存の河内中学校を利用した統合が望ましい」という文言も入っている。新校舎が中央にできることを担保に、早目に河内中学校への統合もあ

〈答 弁〉 町長

ふれあい公園で行っているイベントについては、町の既存の施設や運動場をみんなで工夫をして有効に利用していけばよいと思う。また、小中学校が統合になれば跡地利用の問題も考えなければならぬ。皆さんの知恵を出し合い少し我慢をしても

子供たちの将来を考えればご理解いただけると思う。

〈質 問〉

学校統合有識者会議の答申にもあるとおり、新校舎の完成を待たず河内中学校を利用した統合を実現してほしい。場所の選定や財源の確保の検討は十分な期間が必要であり、統合中学校建設に向け議会と執行部が協力し、住民の理解を得て統合中学校の実現を目指してほしい。

〈答 弁〉 町長

町の多額の税金を投入して、ふれあい公園はできた。だから余計、町を背負っていく小中学生に使ってもらうことは、町民に納得してもらえらると思う。河内中学校を使うことは、あくまでも統合中学校の目的が立って、統合がしつかり担保できれば町民の方にもご理解いただけると思う。

・学校給食の問題について

〈質 問〉

学校給食に使用する米の購入にあたり、どんな方法で見積もり依頼をしたのか。

〈答 弁〉 教育委員会事務局長

学校給食運営委員会の「地元

〈質 問〉

小規模工事等契約者登録制度は、当町でも必要ではないかと思うが考えを聞きたい。

〈答 弁〉 企画財務課長

近隣で見ると、龍ヶ崎市では工事で30万円未満、牛久市では物品のみで30万円以下、利根町では工事が130万円未満、委託・役務の提供で50万円未満、物品購入で80万円未満となっている。入札参加資格を有しない町内業者に受注機会を増やし、経済の活性化を図ることは重要であると考えている。今後、登録条件等について、競争入札参加資格申請及び近隣市町村の要綱等を参考に検討していきたい。

〈答 弁〉 町長

地元業者の活性化という意味でも状況をよく把握して、制定に向けて精査していきたいと考えている。



でとれた安心・安全なおいしいお米を主食米として使用して欲しい。」という要望を受け、まず低温貯蔵施設を完備していること。二つ目として、米の色のチェックや小石並びに不良米を除去できる設備があること。三つ目として、安心・安全の面から残留農薬、カドミウムの検査をすること。以上の条件で考えている。

町内の米穀取扱業者に通知した根拠としては、公平を期すため関東農政局に届け出のある業者とした。

〈質 問〉

「おかずのいらぬかわちのお米」を給食米から除外することについて、今までの経過や苦勞をどう考えているのか。

〈答 弁〉 町長

確かに「おかずのいらぬかわちのお米」に関しては、今まで数多くPR事業を行ってきたおり、これを否定するものではない。ただ、河内全体を考えると、確か2,000町歩の耕作面積があり、約14万俵程の米がとれている。「おかずのいらぬかわちのお米」がどれだけあるかと言うと昨年で約800俵であった。「おかずのいらぬかわち

牧山 龍雄 議員

・まちづくりについて

〈質 問〉

学校教育において、町の歴史、文化、伝統についての取り組みについて、聞きたい。

〈答 弁〉 教育長

毎月発行されている「広報かわち」の中で歴史探訪、また、散歩の道というコラムでそれぞれ20回ほど町の紹介がされている。社会教育関係では、元町史編さん委員の先生の歴史講座を年に2回実施している。また、小学校では、3、4年生対象で「かわち」という社会科の副読本があり、昭和54年から配布している。町の暮らしや産業、町の先達などが掲載されており、既に10改訂版が編集され活用されている。行事としては、小学生の社会科巡検があり、役場や公民館、消防署、商店などの見学と新任教職員対象の町内巡検などがある。

新規事業では、県の事業で今年度から郷土検定が始まり、中学2年生を対象に市町村で独自の問題をつくり、県内の中学校同士で競い合うものである。今

ちのお米」は、超高級米であり進物用として、まだまだ需要があると思うが河内全体を考えれば、14万俵の中の800俵ということであり、新たなブランドを立ち上げなければいけないと思っている。



野澤 良治 議員

・入札制度について

〈質 問〉

現在、町で発注している入札対象未満、いわゆる少額の物件の発注権限というものがどのようになっているのか聞きたい。

〈答 弁〉 企画財務課長

物品購入、修繕工事等の発注権限は、町事務決裁規程により、1件30万以上の支出負担行為及び支出命令は町長決裁、1件30

後も町に関する伝統と文化など、さらに学ぶ機会を計画立てて、沢山の方に参加いただけるよう工夫しながら進めていきたいと考えている。

〈質 問〉

行政において、町の伝統、文化を支えるための取り組みについて、聞きたい。

〈答 弁〉 町長

伝統、文化に基づいたまちづくりは、重要であると思う。文化、歴史、伝統など、我々が住んでいる地元のことを子供のうちから理解をして、積み上げていくことが大事である。今後、小中学校の中だけでなく、町の講座を通して我々大人も再認識しながら、若者や子供たちに伝えていかなければならない。伝統と文化の継承は、町の発展に必要であるし、具体的に皆さんと議論しながらまちづくりをしていきたい。



地域のお祭り

平成26年第 2 回（ 6 月）定例会一般質問

質 問 日	氏 名	質 問 事 項
6 月12日	星野 初英 議員	・ 動物愛護について ・ 寡婦控除のみなし適用について
〃	牧山 龍雄 議員	・ 教育の取組みについて ・ 次世代育成支援金の見直しについて

お 知 ら せ

「かわち 議会だより」は本会議で行われた内容を要約してお知らせしております。
詳しくは河内町議会会議録をご覧ください。議会会議録は、河内町のホームページからご覧いただけます。
また、会期の日程や一般質問事項表、議案目録等も詳しくご覧いただけます。
U R L http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/gikai/index.html

議会を傍聴してみませんか

議会はどなたでも傍聴することができます。
町議会定例会は 3 月、 6 月、 9 月、 12 月に開催されます。
6 月定例会は 5 日（木）から 12 日（木）までの予定です。
詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。
T E L 0 2 9 7－8 4－2 1 1 1 （内線）2 0 1

◆ 議 会 議 長 及 び 議 員 の 主 な 動 向 ◆

平成26年 3 月から平成26年 5 月

3 月 1 日	消防団第 3 回小隊長会議	12 日	首都圏中央連絡自動車道開通式
4 日	平成26年第 1 回議会定例会本会議初日／ 予算審査特別委員会	13 日	ゲートボール総会
5 日	予算審査特別委員会	20 日	消防団新入団員任命式・小隊長会議
11 日	平成26年第 1 回議会定例会本会最終日	22 日	稲敷広域市町村圏事務組合出納監査
12 日	町内各中学校卒業式	24 日	市町村長・市町村議会議長会議
17 日	交通対策協議会	25 日	県南町村議会議長会
18 日	長寿スポーツまつり／田沼生涯基金会議	5 月 2 日	町教育研究会総会
19 日	町内各小学校卒業式	10 日	町 P T A 連絡協議会総会
20 日	学校給食米の購入契約にかかる調査特別委員会 社会福祉協議会理事会	12 日	町村議会議長会定例会
21 日	こども園卒園式	16 日	広報委員会
23 日	龍ヶ崎市市制施行60周年式典	20 日	河内町商工会総会
26 日	自立支援協議会	22～23 日	龍ヶ崎地方衛生組合議会視察研修
28 日	シルバー人材センター理事会	23 日	町内小学校陸上記録会／ 町社会福祉協議会理事会
29 日	圏央道稲敷市～神崎開通記念イベント	27～28 日	全国町村議会 議長・副議長研修会
4 月 4 日	春の交通安全運動街頭キャンペーン	29 日	議会運営委員会／学校統合説明会／ シルバー人材センター理事会・総会
7 日	町内各中学校入学式		広報委員会
8 日	町内各小学校入学式	30 日	稲敷地方航空機騒音対策協議会
10 日	町体育協会総会		

〈広報委員〉	委員長 牧 山 龍 雄	副委員長 廣 瀬 裕
	委 員 野 澤 良 治	委 員 雑 賀 茂